

公立図書館に関する 公開質問状の分析

平山 陽菜

小室 里花（茨城県信用組合）

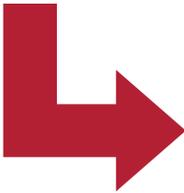
池内 淳（筑波大学図書館情報メディア系）

研究の目的

◆市民団体が図書館について提出した 公開質問状を収集・分析する

宛先の人物ないし団体の主張や方針を明らかにし、それを広く知らしめるため特定の人物に対し送付する文書

- 公開質問状には差出人の図書館に関する質問・要望・意見が記載されている



市民が図書館に対しどのような関心や要望を抱いているのか明らかにする

目次

1. 研究の背景

2. 研究の手法

3. 結果

1. 収集した文書の特徴

2. 文書に記載された内容

4. 考察

1. 研究の背景

市民参加（地方自治の推進）

市民が地域的公共課題の解決に向けて、行政や社会等に対して何らかの影響を与えようとする行為

◆ 制度化された市民参加

- 直接選挙・住民投票・審議会制度

◆ 非制度化の市民参加

- NPO・署名運動・ボランティア

公開質問状

◆ 図書館行政に対しても利用されてきた

- 古くは1960年代に公開質問状に関する報告
深川恒喜「学校図書館の理念に変わりはないー公開質問状に対するお答え」学校図書館(130)
- 毎年『図書館年鑑』に掲載されている

◆ 積極的に市民参加を行う市民の意見

- 強い要望・関心が反映される
- 非積極的な市民の意見が記載されにくい可能性

2. 研究の手法

調査対象

公開質問状

宛先の人物ないし団体の主張や方針を明らかにし、それを広く知らしめるため特定の人物に対し送付する文書

◆公開質問状の名称は多様

- 要望書・お願い・依頼状・質問状etc...

◆「公開質問状」と書かれていない文書も 研究対象に含める

調査対象収集方法

① 『図書館年鑑』 掲載文書

- 調査期間内に発行された『図書館年鑑』の「住民運動による要望等」に掲載された文書

インターネットの検索エンジン

② <文書名の検索>

③ <市民団体名の検索>

◆ より多くの文書入手するためにインターネット検索を利用する

調査対象収集方法

インターネットの検索エンジン

② <文書名の検索>

◆公開質問状の収集

- 「図書館 & 選挙」, 「図書館 & 公開質問」, 「図書館 & 公開 & 質問」, 「図書館 & 選挙 & 公開質問」, 「図書館 & 選挙 & 公開 & 質問」

◆その他の文書の収集

- 「図書館 & 要望書」, 「図書館 & 要請書」, 「図書館 & 陳情書」, 「図書館 & 請願書」, 「図書館 & 上申書」, 「図書館 & 申し入れ書」

◆各年ごとに検索結果上位100件から収集

調査対象収集方法

インターネットの検索エンジン

③ <市民団体名の検索>

- ◆ 図書館友の会全国連絡会の参加機関
- ◆ 先行研究³で入手した図書館友の会の一覧
 - 日本の公立図書館に悉皆調査を行った際、図書館友の会の有無及びその名称を尋ねたもの
- ◆ 全212団体（重複13団体）
- ◆ 検索結果上位50件から収集

③平山陽菜, 池内淳. 図書館協議会に関する実態調査. 日本図書館情報学会春季研究集 会発表要綱. 2012, p.41-44.

調査期間

◆ 2012年7月2日から11月5日（127日間）

- 調査対象期間：1995年から2012年

◆ 公職選挙法の改正前

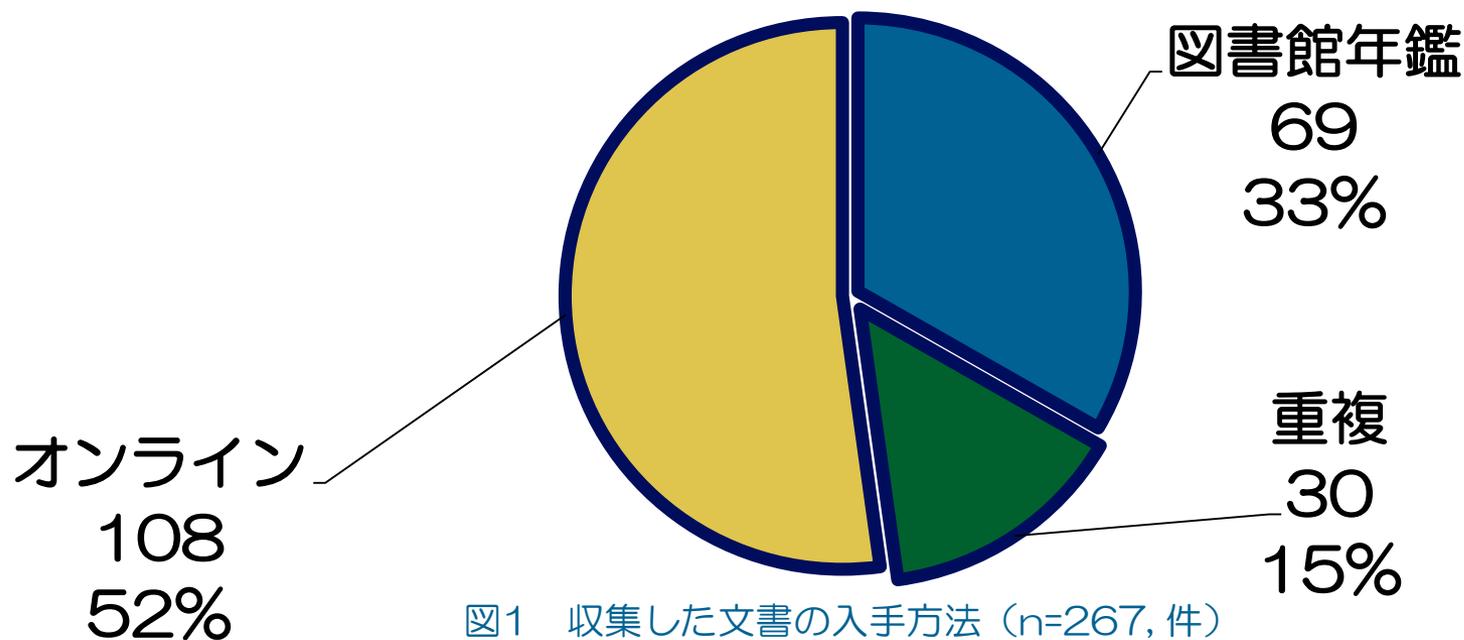
- 2013年4月の改正により、インターネット選挙運動が解禁
- インターネット選挙運動が禁止のため、公開質問状の掲載をしない団体もあり、今後より情報が公開されていく可能性

3. 研究の結果

3.1 収集した文書の特徴

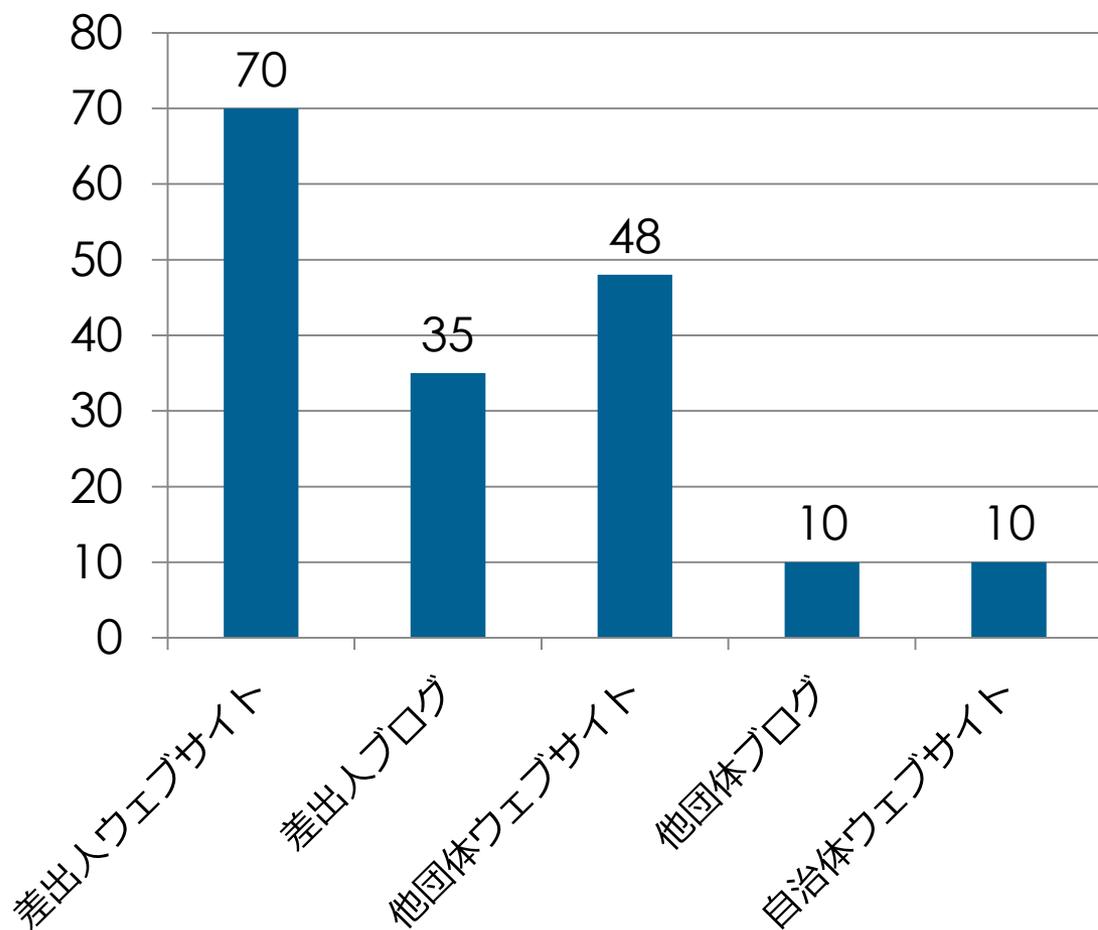
収集した文書

◆全収集文書数：267件



インターネット検索で約半数の文書を新規に入手

インターネットでの文書の入手元



- 運用が容易なブログも利用される
- 自治体の掲載は少なく、市民が自ら告知する必要がある

図2 インターネットから入手した文書の掲載元 (n=173, 件)

文書の年別件数

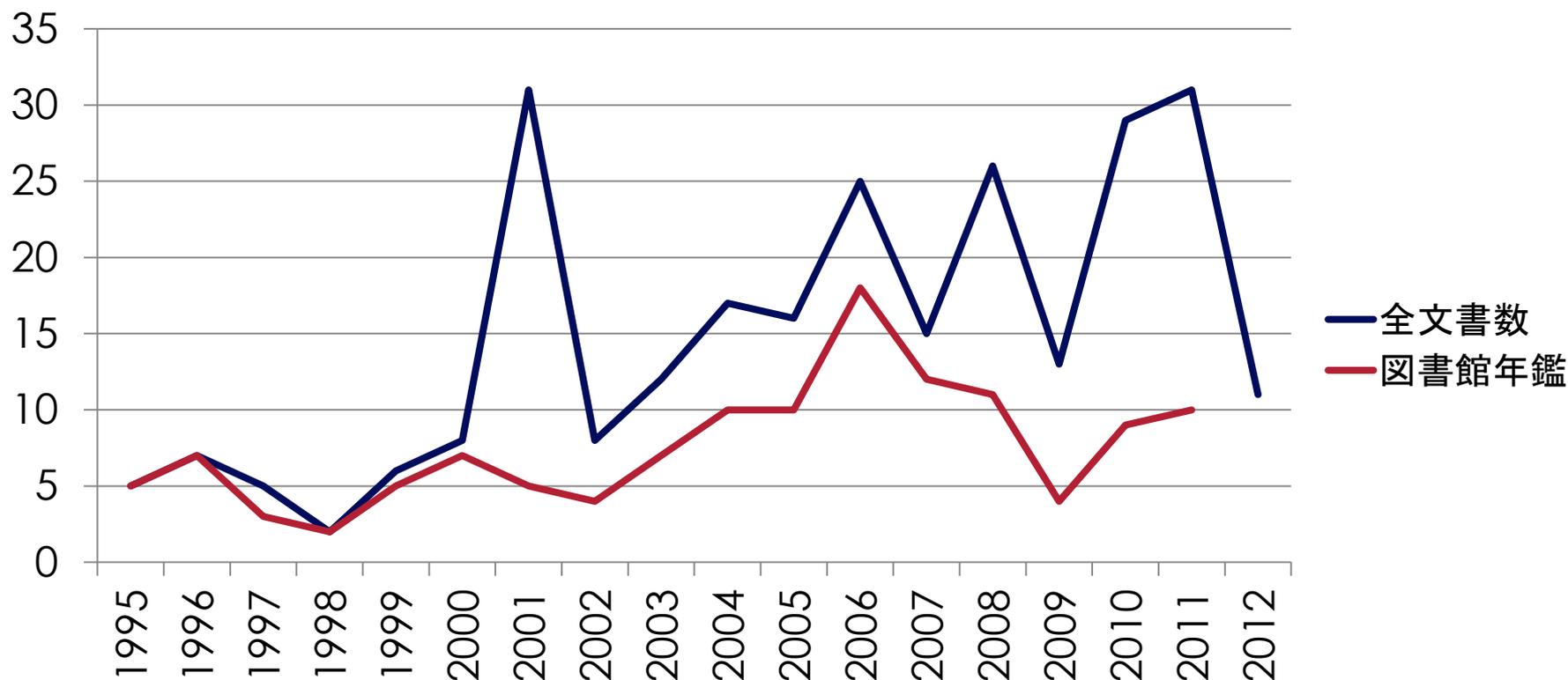


図3 インターネットから入手した文書の入手元 (件)

文書の年別件数

2001年：都立図書館再編計画

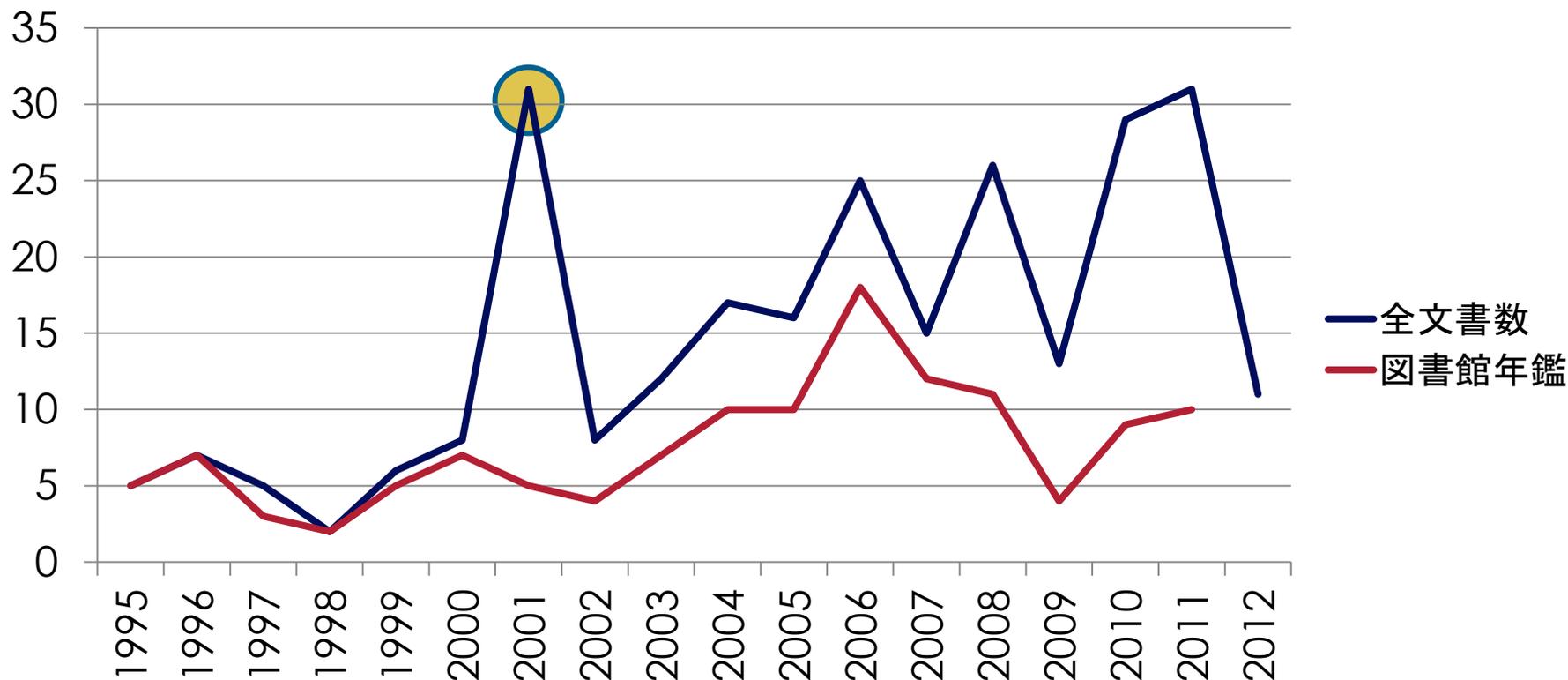


図3 インターネットから入手した文書の入手元 (件)

文書の年別件数

2011年：都立図書館の移転建設、所沢市の指定管理者制度、中津川市の新図書館建設

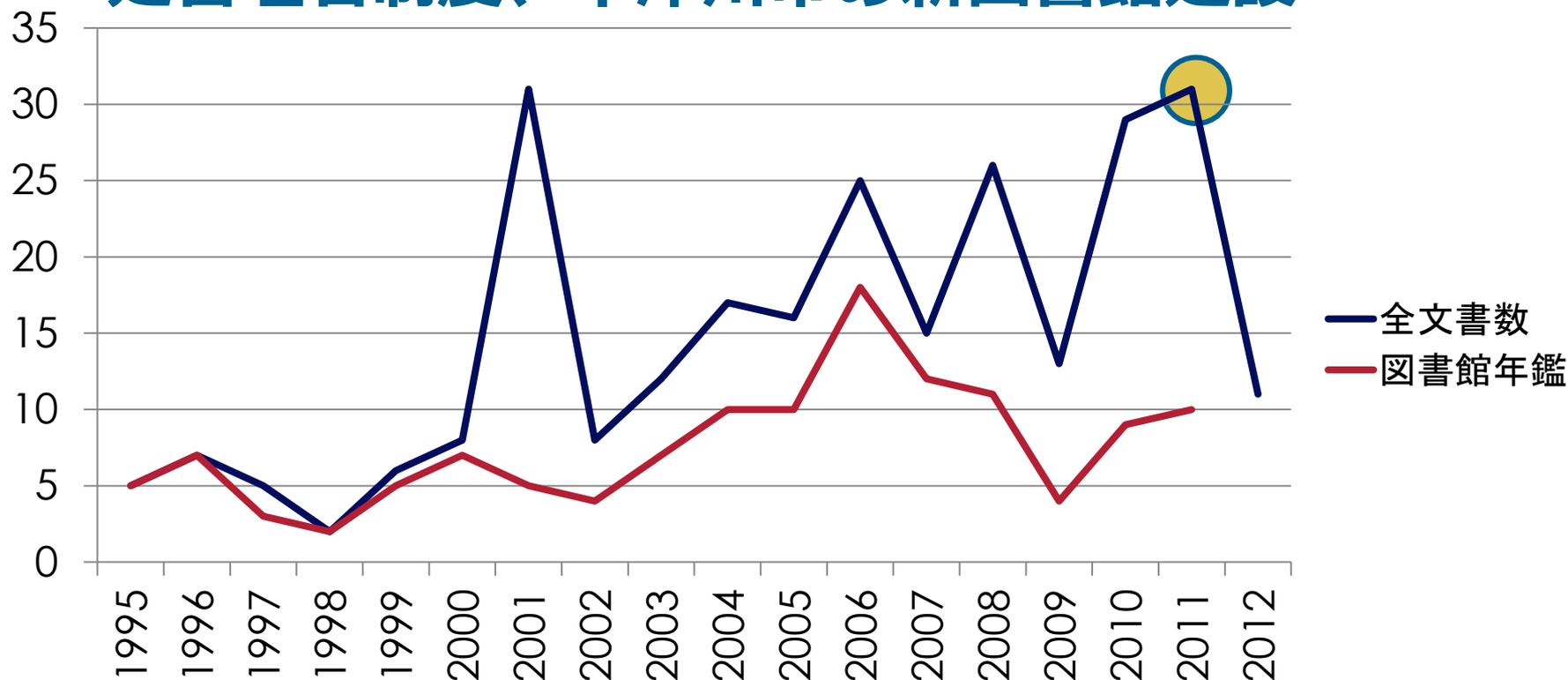


図3 インターネットから入手した文書の入手元 (件)

差出人団体の規模

◆ 全国・都道府県・市区町村の3つに分類

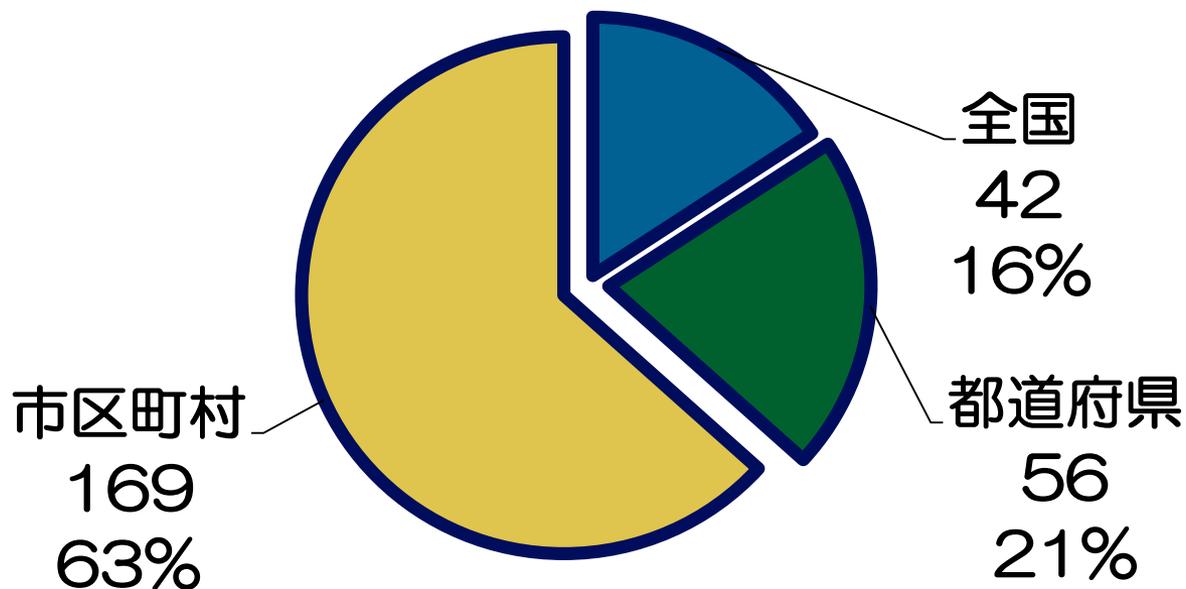


図4 文書の差出人市民団体の規模 (n=267, 件)

市区町村規模での文書が多い

文書の宛先：規模と全国

◆ 文書の宛先を同様に規模別に集計

- 全国／都道府県／市区町村（重複有り）

表1 文書の宛先（全国）（n=20, 件）

宛先	件数
文部科学省	8
文部省	2
総務省	7
衆参議院議員	1
行政機関	1
国立図書館長	1

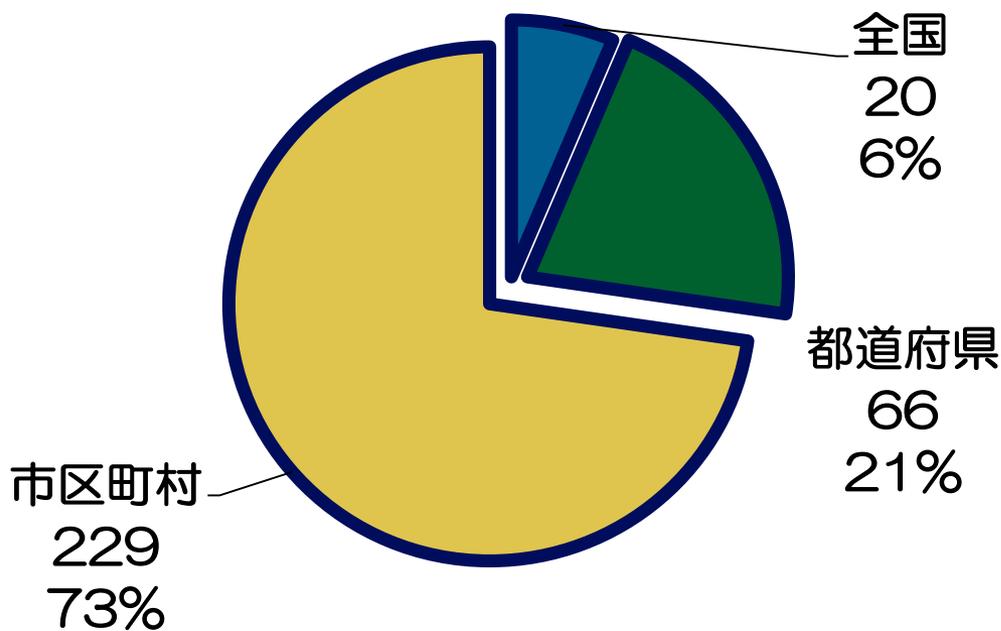


図5 文書の宛先の規模（n=315, 件）

文書の宛先：都道府県と市区町村

表2 都道府県、市区町村別の文書の宛先（件）

宛先	市区町村		都道府県	
首長	75	32.8%	24	36.4%
首長立候補者	20	8.7%	6	9.1%
議会	53	23.1%	8	12.1%
議会会派	3	1.3%	0	0.0%
議会議員立候補者	2	0.9%	0	0.0%
図書館長	16	7.0%	6	9.1%
図書館協議会	2	0.9%	1	1.5%
教育委員会	58	25.3%	21	31.8%
合計	229	100%	66	100%

最も多い宛先は首長

文書の宛先：都道府県と市区町村

表2 都道府県、市区町村別の文書の宛先（件）

宛先	市区町村		都道府県	
首長	75	32.8%	24	36.4%
首長立候補者	20	8.7%	6	9.1%
議会	53	23.1%	8	12.1%
議会会派	3	1.3%	0	0.0%
議会議員立候補者	2	0.9%	0	0.0%
図書館長	16	7.0%	6	9.1%
図書館協議会	2	0.9%	1	1.5%
教育委員会	58	25.3%	21	31.8%
合計	229	100%	66	100%

次に教育委員会が多い

市区町村では都道府県よりも議会への送付が多い

3. 研究の結果

3.2 文書に記載された内容

分析方法

◆ 記述内容を要素ごとに分類し、集計する 分類の作成基準

「これからの図書館像-地域を支える情報拠点をめざして-」(2006年3月)
第2章 提案これからの図書館の在り方

分類項目

2. これからの図書館サービスに 求められる新たな視点

- (1) 図書館活動の意義の理解促進 → 1 図書館活動の意義
- (2) レファレンスサービスの充実と利用促進 → 2 レファレンスサービス等の充実
- (3) 課題解決支援機能の充実 → { 3 課題解決支援機能の充実
4 多様な学習機会の提供
- (4) 紙媒体と電子媒体の組み合わせ
によるハイブリット図書館の整備 → 5 情報化の整備
- (5) 多様な資料の提供 → { 6 資料収集・組織化
7 閲覧・貸出サービス等

分類項目

- 1 図書館活動の意義
- 2 レファレンスサービス等の充実
- 3 課題解決支援機能の充実
- 4 多様な学習機会の提供
- 5 情報化の整備
- 6 資料収集・組織化
- 7 貸出サービス等
- 8 図書館間の連携・協力
- 9 他関連機関との連携・協力
- 10 ボランティア等との連携・協力
- 11 学校との連携・協力
- 12 著作権等の権利の保護
- 13 図書館長の資質
- 14 利用者に応じた図書館サービス
- 15 職員の適性配置
- 16 運営方針及び事業計画
- 17 自己評価
- 18 図書館協議会
- 19 予算の獲得
- 20 広報活動及び情報公開
- 21 危機管理
- 22 職員の研修
- 23 運営形態
- 24 開館日時等
- 25 利用案内サービス
- 26 設置
- 27 施設・設備
- 28 利用経験
- 29 図書館認識
- 30 その他

分類の例

2007年10月29日

文部科学大臣 渡海紀三朗様
総務大臣 増田寛也様

図書館友の会全国連絡会
代表 佐々木順二
その他賛同 24 団体

公立図書館の振興を求める要望書

私たち「図書館友の会全国連絡会」は、公立図書館が地域の情報拠点として発展することを願い、各地で活動している団体・個人の全国連絡組織です。

私たちは、2006年5月、総務大臣及び文部科学大臣に「公立図書館の充実と改善を求める要望書」を提出しました。しかし、それらの要望事項はまだ実現していません。加えて、地方財政の逼迫は進み、公立図書館の危機的状態はさらに深まりました。公立図書館の充実と発展のため、再度、下記のことを要望します。

きたる12月末日までに、図書館友の会全国連絡会代表に文書でご回答くださいますようお願い致します。

要望事項

- 1、「文字・活字文化振興法」第七条第1項に基づく公立図書館の設置、第2項に基づく司書の充実、図書館資料の充実、情報化の推進等について、実効ある施策を実施して下さい。

分類の例

要望事項

- 1、「文字・活字文化振興法」第七条第1項に基づく公立図書館の設置、第2項に基づく司書の充実、図書館資料の充実、情報化の推進等について、実効ある施策を実施して下さい。
- 2、地方財政の危機による公立図書館の崩壊を避けるために、図書館の施設、設備に要する補助金・交付金等の措置を早急に行ってください。

15 職員の適性配置

6 資料収集・組織化

5 ハイブリッド
図書館の整備

19 予算の獲得

27 施設・設備

分類の例

要望事項

1、「文字・活字文化振興法」第七条第1項に基づく公立図書館の設置、第2項に基づく司書の充実、図書館資料の充実、情報化の推進等について、実効ある施策を実施して下さい。

2、地方財政の危機による公立図書館の崩壊を避けるために、図書館の施設、要する補助金・交付金等の措置を早急に行ってください。

15 職員の適性配置

6 資料収集・組織化

5 ハイブリッド
図書館の整備

27 施設・設備

19 予算の獲得

集計方法：文書単位と項目単位（重複集計）

公開質問状

記

- 補助金問題について質問します。
複数の情報によれば貴殿は、自身の後援会員に、新図書館建設用補助金を、この機会に受けないと、今後、中津川市には補助金が下りなくなるなどと宣伝をしているようですが、この機会に補助金を受けないと今後中津川市には、補助金が下りなくなるという根拠は、一体どこに規定されているのか明示して下さい。
- 選挙時の公約について質問します。
議員は、選挙時に支援者に約束した事項については、当然遵守しなければなりません。
しかし貴殿は、新図書館建設について支援者には、「反対する」と明言して当選したにもかかわらず、その後の市議会の議決では、ことごとく賛成に転じています。この事は、選挙民を偽る議員としてあるまじき行為であると考えます。更に多くの選挙民は、大きな憤りを持っています。
貴殿は、本件についてどのように考えているのかご回答下さい。

以上

◆複数項目内に同じ要素が含まれる場合

19 予算の獲得

26 設置

26 設置

16 運営方針及び事業計画

集計方法：文書単位と項目単位（重複集計）

公開質問状
記

1. 補助金問題について質問します。
複数の情報によれば貴殿は、自身の後援会員に、新図書館建設用補助金を、この機会に受けないと、今後、中津川市には補助金が下りなくなるなどと宣伝をしているようですが、この機会に補助金を受けないと今後中津川市には、補助金が下りなくなるという根拠は、一体どこに規定されているのか明示して下さい。

2. 選挙時の公約について質問します。
議員は、選挙時に支援者に約束した事項については、当然遵守しなければなりません。
しかし貴殿は、新図書館建設について支援者には、「反対する」と明言して当選したにもかかわらず、その後の市議会の議決では、ことごとく賛成に転じています。この事は、選挙民を偽る議員としてあるまじき行為であると考えます。更に多くの選挙民は、大きな憤りを持っています。
貴殿は、本件についてどのように考えているのかご回答下さい。

以上

26 設置

19 予算の獲得

16 運営方針及び
事業計画

文書単位で集計
→重複を数えない

収集方法：文書単位と項目単位（重複集計）

公開質問状

記

- 補助金問題について質問します。
複数の情報によれば貴殿は、自身の後援会員に、新図書館建設用補助金を、この機会に受けないと、今後、中津川市には補助金が下りなくなるなどと宣伝をしているようですが、この機会に補助金を受けないと今後中津川市には、補助金が下りなくなるという根拠は、一体どこに規定されているのか明示して下さい。
- 選挙時の公約について質問します。
議員は、選挙時に支援者に約束した事項については、当然遵守しなければなりません。
しかし貴殿は、新図書館建設について支援者には、「反対する」と明言して当選したにもかかわらず、その後の市議会の議決では、ことごとく賛成に転じています。この事は、選挙民を偽る議員としてあるまじき行為であると考えます。更に多くの選挙民は、大きな憤りを持っています。
貴殿は、本件についてどのように考えているのかご回答下さい。

以上

26 設置

26 設置

19 予算の獲得

16 運営方針及び
事業計画

項目単位で集計
→ 重複を数える
→ 言及された回数
を反映させる

集計結果：文書単位

表3 文書単位の分類の集計結果上位10位 (n=267, 件)

順位	分類	文書単位件数	件数/全文書数
1	職員の適性配置	167	62.5%
2	資料収集・組織化	141	52.8%
3	運営方針及び事業計画	134	50.2%
4	予算の獲得	107	40.1%
5	ボランティア等との連携・協力	104	39.0%
6	設置	82	30.7%
7	運営形態	74	27.7%
8	利用者に応じた図書館サービス	71	26.6%
9	施設・設備	64	24.0%
10	図書館間の連携・協力	61	22.8%

集計結果：項目単位

表4 項目単位の分類の集計結果上位10位 (n=940, 件)

順位	分類	項目単位 件数	件数/ 項目数	件数/ 文書数
1	職員の適性配置	280	29.8%	1.05
2	資料収集・組織化	206	21.9%	0.77
3	運営方針及び事業計画	194	20.6%	0.73
4	ボランティア等との連携・協力	141	15.0%	0.53
5	予算の獲得	137	14.6%	0.51
6	設置	132	14.0%	0.49
7	運営形態	131	13.9%	0.49
8	利用者に応じた図書館サービス	110	11.7%	0.41
9	施設・設備	98	10.4%	0.37
10	図書館間の連携・協力	82	8.7%	0.31

規模別の順位：文書単位

表5 上位10位のうち、規模別のそれぞれの順位と割合（件）

分類	市区町村		都道府県		全国	
	順位	件数／文書数	順位	件数／文書数	順位	件数／文書数
職員の適性配置	1	60.9%	2	75.0%	2	52.4%
資料収集・組織化	3	41.4%	1	80.4%	1	61.9%
運営方針及び事業計画	2	52.1%	3	58.9%	5	31.0%
予算の獲得	5	32.5%	4	53.6%	3	52.4%
ボランティア等との連携・協力	4	39.6%	5	48.2%	8	23.8%
設置	6	32.5%	9	30.4%	9	23.8%
運営形態	8	24.9%	7	32.1%	4	33.3%
利用者に応じた図書館サービス	7	29.0%	8	30.4%	13	11.9%
施設・設備	9	21.3%	10	30.4%	7	26.2%
図書館間の連携・協力	11	18.3%	6	39.3%	11	19.0%
文書数	169	100.0%	59	100.0%	42	100.0%

規模別の順位：文書単位

表5 上位10位のうち、規模別のそれぞれの順位と割合（件）

分類	市区町村		都道府県		全国	
	順位	件数／文書数	順位	件数／文書数	順位	件数／文書数
職員の適性配置	1	60.9%	2	75.0%	2	52.4%
資料収集・組織化	3	41.4%	1	80.4%	1	61.9%
運営方針及び事業計画	2	52.1%	3	58.9%	5	31.0%
予算の獲得	5	32.5%	4	53.6%	3	52.4%
ボランティア等との連携・協力	4	39.6%	5	48.2%	8	23.8%
設置	6	32.5%	9	30.4%	9	23.8%
運営形態	8	24.9%	7	52.1%	4	33.3%
利用者に	7	30.0%	8	30.4%	3	11.9%
施設・設備	9	21.5%	10	50.4%	7	26.2%
図書館間の連携・協力	11	18.3%	6	39.3%	11	19.0%
文書数	169	100.0%	59	100.0%	42	100.0%

市民が求める要望や意見は図書館・自治体の規模や特徴を反映している

年代別要素数

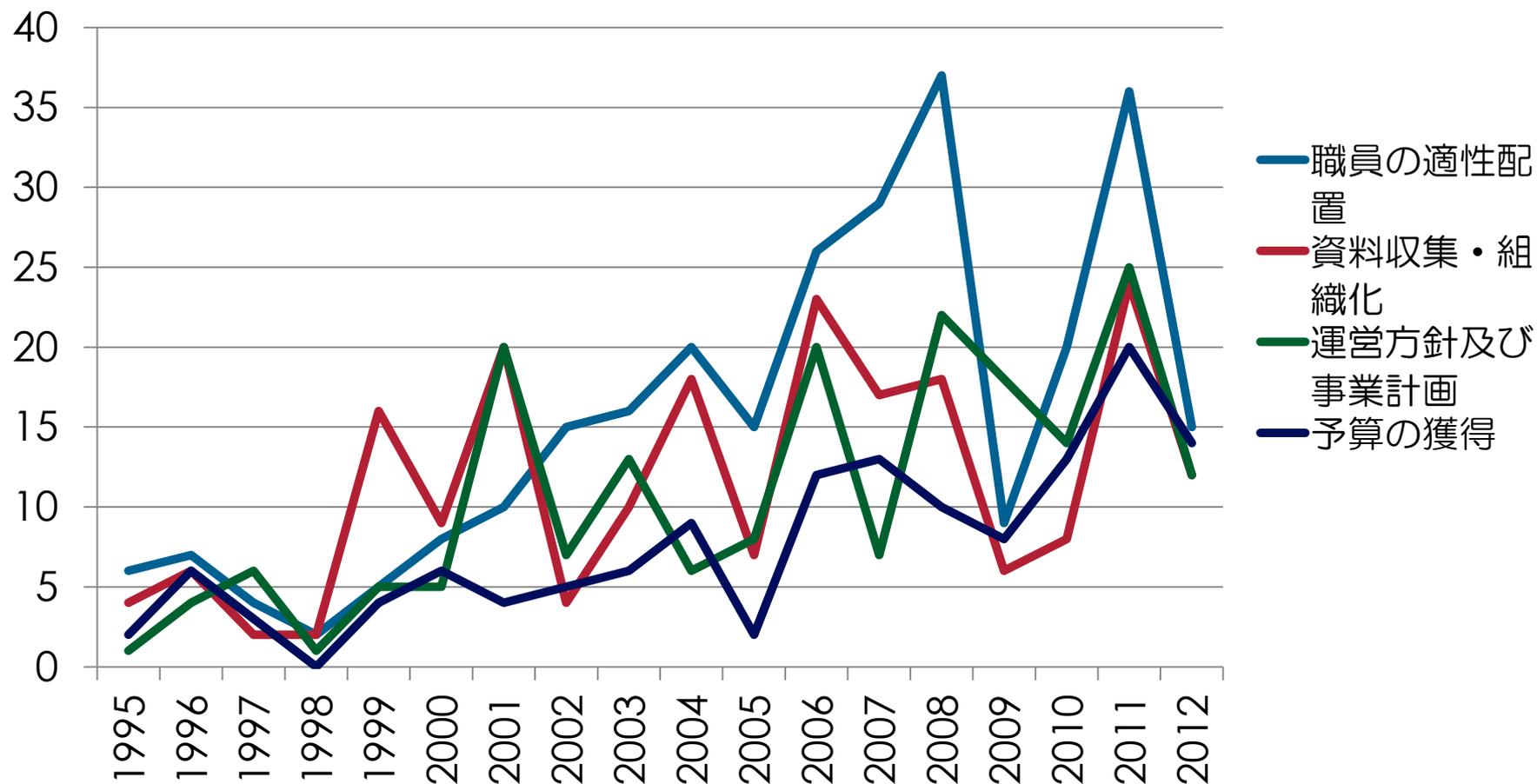


図6 上位4位の文書単位の分類の年代別集計結果（件）

年代別要素数

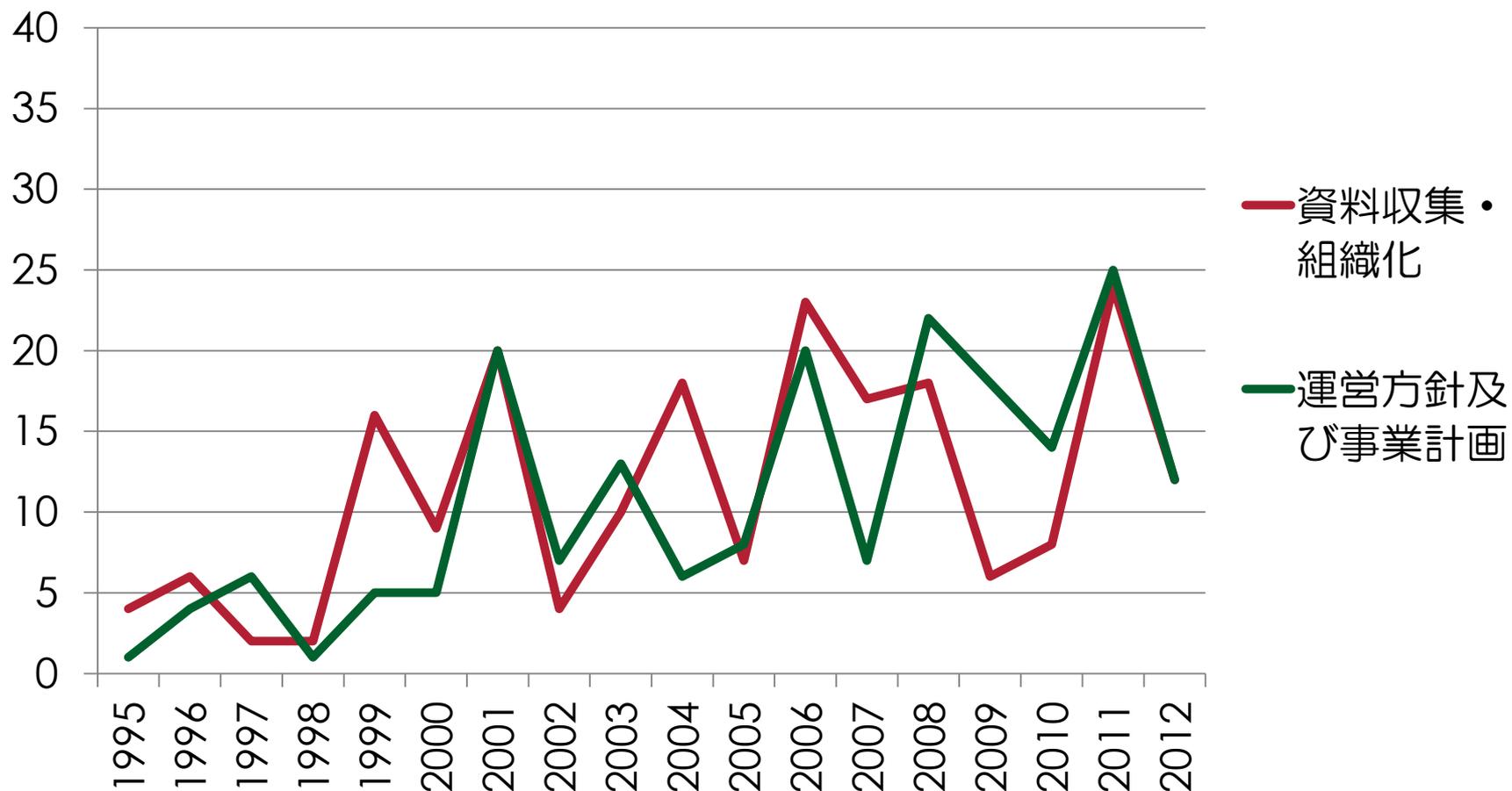


図6 上位4位の文書単位の分類の年代別集計結果（件）

年代別要素数

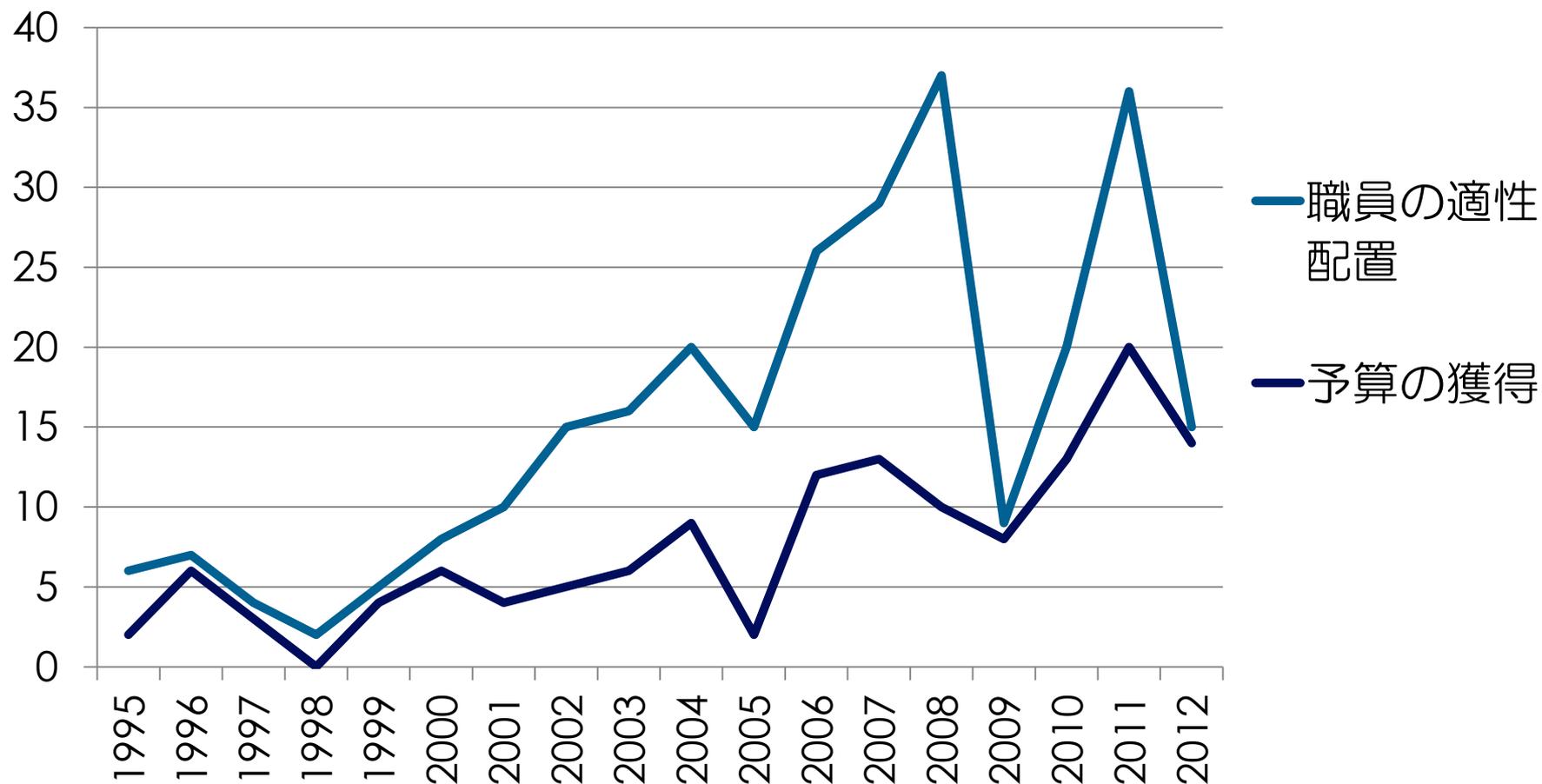


図6 上位4位の文書単位の分類の年代別集計結果（件）

年代別要素数



図6 上位4位の文書単位の分類の年代別集計結果（件）

共出現

公開質問状

記

- 補助金問題について質問します。
複数の情報によれば貴殿は、自身の後援会員に、新図書館建設用補助金を、この機会に受けないと、今後、中津川市には補助金が下りなくなるなどと宣伝をしているようですが、この機会に補助金を受けないと今後中津川市には、補助金が下りなくなるという根拠は、一体どこに規定されているのか明示して下さい。
- 選挙時の公約について質問します。
議員は、選挙時に支援者に約束した事項については、当然遵守しなければなりません。
しかし貴殿は、新図書館建設について支援者には、「反対する」と明言して当選したにもかかわらず、その後の市議会の議決では、ことごとく賛成に転じています。この事は、選挙民を偽る議員としてあるまじき行為であると考えます。更に多くの選挙民は、大きな憤りを持っています。
貴殿は、本件についてどのように考えているのかご回答下さい。

以上

◆共起

- 文書内項目において他の要素と共に出現した場合

19 予算の獲得

26 設置

26 設置

16 運営方針及び
事業計画

共出現

公開質問状

記

1. 補助金問題について質問します。

複数の情報によれば貴殿は、自身の後援会員に、新図書館建設用補助金を、この機会に受けないと、今後、中津川市には補助金が下りなくなるなどと宣伝をしているようですが、この機会に補助金を受けないと今後中津川市には、補助金が下りなくなるという根拠は、一体どこに規定されているのか明示して下さい。

2. 選挙時の公約について質問します。

議員は、選挙時に支援者に約束した事項については、当然遵守しなければなりません。

しかし貴殿は、新図書館建設について支援者には、「反対する」と明言して当選したにもかかわらず、その後の市議会の議決では、ことごとく賛成に転じています。この事は、選挙民を偽る議員としてあるまじき行為であると考えます。更に多くの選挙民は、大きな憤りを持っています。

貴殿は、本件についてどのように考えているのかご回答下さい。

以上

共起(1)

19 予算の獲得

26 設置

共起(2)

16 運営方針及び
事業計画

26 設置

共起されやすい組み合わせ

表6 共起回数が最も多かった組み合わせ上位7位（回）

分類の組み合わせ		共起回数
資料収集・組織化	予算の獲得	84
	職員の適性配置	53
職員の適性配置	運営方針及び事業計画	51
	予算の獲得	49
ボランティア等との 連携・協力	運営方針及び事業計画	44
	職員の適性配置	44
資料収集・組織化	運営形態	44
資料収集・組織化	利用者に応じた図書館サービス	37

4. 考察

結果のまとめ

◆市民の図書館に対する関心・要望

- 職員の適正配置や資料の収集・組織化など図書館の運営に強い関心
- 社会環境の変化や、大きな問題が生じると盛んに

◆明らかになった関心・要望に対応するよう、図書館や自治体が自主的に市民へ情報公開を行うことができる

研究の限界と展望

- ◆ **文書の記載内容をより詳細に見ることで、意見や要望を詳しく分析できる**
- ◆ **公開質問状は市民の意見の一側面**
 - 潜在的な意見を明らかにすることで、非利用者などへのアプローチに活かすことができる